

自動車バッテリーで 災害時の給電を実証



災害時を想定した公開実験

エナジーウィズ

自動車バッテリーメ
ーカーのエナジーウィ
ズ（東京都千代田区）
はこのほど、災害時電
源供給サービス「電源
ドナー」を提供するイ
ーコース（東京都中央
区）主催の公開実験に
参加した。自動車から
電気を確保して地域住
民に無償提供する取り
組みで、電球の点灯や
電気ストーブが稼働で
きることを実証した。
防災・減災の取り
組みとして、 배터리
ーの有効活用をアピ
ルしていく。

中古車販売店「タック
ス宮城野」（仙台市宮城
野区）で実施した。災
害時の電源確保などを
想定した実験で、トラ
ックと乗用車、軽乗用
車の3台を使用し、自
動車の発電機からイン
バーターを介してコン
セントから給電を行っ
た。この結果、100
ワットの電球3つの点灯に
加えて、300ワットの電
気ストーブが動作する
ことを実証した。

実験に参加した地元
の訪問介護業者などか
らは「身近な場所に命
を守るための電源があ
ることは当事者の安心
につながる」といった
声が聞かれたという。
エナジーウィズでは引
き続き、自動車バッテ
リーを通じた防災・減
災の取り組みを進める
としている。

また、エナジーウィ
ズの研究員が、使用し
た自動車バッテリーの
電圧を測定したところ
、「バッテリーは充電
している」という結果が
出た。エナジーウィズ
は「提案型蓄電ソリ
ューション企業」への
進化を目指すとしてい
る。

エナジーウィズは2
021年12月、昭和電
工マテリアルズ（現レ
ゾナック）の蓄電デバ
イス・システム事業部
門を前身に蓄電池専門
メーカーとして事業を
開始。100年以上に
わたり自動車用バッテ
リーなどの製造・販売
を行っているが、今後
は蓄電池専門メーカー
から「提案型蓄電ソリ
ューション企業」への
進化を目指すとしてい
る。

エナジーウィズは2
021年12月、昭和電
工マテリアルズ（現レ
ゾナック）の蓄電デバ
イス・システム事業部
門を前身に蓄電池専門
メーカーとして事業を
開始。100年以上に
わたり自動車用バッテ
リーなどの製造・販売
を行っているが、今後
は蓄電池専門メーカー
から「提案型蓄電ソリ
ューション企業」への
進化を目指すとしてい
る。